

「2025年 名古屋市 売主・事業主別マンション供給棟数ランキング」 オープンハウス・ディベロップメントが2年連続で堂々1位を獲得

株式会社オープンハウス・ディベロップメント(本社 東京都渋谷区、代表取締役社長 福岡良介)は、不動産経済研究所が作成した「名古屋市 売主・事業主別マンション供給棟数ランキング(2025年)」で、1位(14棟)を獲得したことをお知らせいたします。前年に続き、2年連続での首位獲得となります。



全国の新築マンションの平均価格が上昇する中、当社グループのマンションは、「都心」×「駅近」という好立地の魅力を最大限に活かし、徹底した合理化により「適正価格」と「品質」の両立を実現しています。「都心」×「駅近」であれば周辺施設が充実しているため、一般的に購入者様にとって、維持・管理費がご負担となるフィットネスやラウンジ、ゲストルームなどの共有施設をシンプルにすることで建築コストを削減しています。その一方で、住空間や外観デザイン、構造部分など、品質に関わる部分にはしっかりとコストをかけています。また、マンション価格に上乗せされ購入者様の負担となるモデルルームの建設・維持費用(約2千万~1億円)を抑えるため、モデルルームを物件ごとに設けず、エリアごとに集約することで見学のための高額な費用負担を軽減し、都心の住まいを適正価格でご提供することを優先しています。

そうした企業努力をご評価いただいた結果として、名古屋市でトップを獲得することができたものと自負しております。今後ともお客様のニーズの変化にいち早く対応し、いつまでも選ばれ続けるマンションディベロッパー、不動産会社として精進してまいります。

